

陳 情 文 書 表

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第11号（5. 9. 8） 健康保険証の存続を要請する意見書提出を求める陳情
陳 情 の 要 旨	1. 現在の健康保険証の廃止は行わず、現在の健康保険証の存続を求め ることを内容とする意見書を国に提出すること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市中央区 兵庫県保険医協会神戸支部 副支部長 武村 義人 ほか 2名
送 付 委 員 会	福祉環境委員会

8
2023年9月7日

神戸市会議長
坊 やすなが 様

陳情者
神戸市中央区

兵庫県保険医協会神戸支部
支部長 田中 孝明

代表 副支部長 武村 義大

事務局 小西さく
(電話番号)

健康保険証の存続を求める意見書提出に関する陳情

【陳情趣旨】

市民のいのちと健康をまもるためにご奮闘いただいていることに敬意を表します。

政府は、2024年秋に現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決・成立させました。

しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナ保険証に関するトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えています。

兵庫県保険医協会が今年5月26日から5月30日の期間で実施したアンケート調査（回答数657件）では、オンライン資格確認システムを運用する医療機関のうち、64.0%が何らかのトラブルを経験しています。

トラブルの内容として、他人の情報が紐づけられていたケースが6件ありました。全国行われた同様の調査では1069件が報告されています。誤紐づけによる投薬・診療情報の取り違えは、重大な医療事故につながりかねません。機微性の高い医療情報を他人が閲覧できる状態になっていたことは重大な問題です。

また、28件の医療機関で、保険資格が確認出来ず、窓口で10割負担となったケースがありました。全国調査では、1291件が報告されています。保険証が廃止されれば、経済的理由により受診が困難となることも懸念されます。

よって、下記事項を要望いたします。

【陳情事項】

現在の健康保険証の廃止は行わず、現在の健康保険証の存続を求めることを内容とする意見書を国に提出してください。

以上